

宿泊事業者ヒアリング結果について

1 ヒアリングの概要

(1) **調査期間** 令和5年9月12日(火)～9月28日(木)

(2) **ヒアリング事項**

① 宿泊税の導入

② 宿泊税の使途(案)

・希望する施策

③ 宿泊税の導入時期

・令和6年10月導入に対する意見

・(令和6年10月導入に無理がある場合)いつから導入可能か

④ 会計システム導入費用と導入までの期間

・宿泊税に対応するための会計システム導入(改修)費用と期間

⑤ 宿泊客数の推移

・令和4年度と令和5年度の4～8月までの宿泊者数の実績

(3) ヒアリング実施件数 15件
 (内訳：ホテル・旅館8軒、簡易宿所4軒、民泊3軒)

(4) ヒアリングを実施した宿泊施設の総定員数

	空港島	常滑駅周辺	その他市域	計
ホテル 【6軒】	1,961名 【3軒】	745名 【3軒】	-	2,706名 (88.7%)
旅館 【2軒】	-	-	145名 【2軒】	145名 (4.8%)
簡易宿所 【4軒】	138名 【1軒】	41名 【3軒】	-	179名 (5.9%)
民泊 【3軒】	-	6名 【1軒】	14名 【2軒】	20名 (0.6%)
計	2,099名 (68.8%)	792名 (26.0%)	159名 (5.2%)	3,050名 (100%)

<市内宿泊施設の位置図>



2 ヒアリング結果

①-1 宿泊税の導入

<ホテル>

- ・ 導入に反対はないが、フロントの負担が増えることが懸念。
- ・ 市内の宿泊施設が同様に課税されるのであれば問題ない。
- ・ 宿泊税を支払うお客様が「快適さのために支払った」ということをわかりやすく感じとれるようにしてほしい。
- ・ 一般的な観光客ではなく、「飛行機を利用するためだけの客」がほとんどなので、宿泊税導入で名古屋のホテルに流れてしまわないか不安。

<旅館>

- ・ 絶対に反対。
- ・ 安さを売りに営業しており、200円の値上げは大問題。
- ・ 宿泊者は全て建設・土木作業員。
- ・ 常滑市だけ導入することは、お客様に対して説明できない。事業者いじめとしか思えない。

<簡易宿所>

- ・ 宿泊税の導入について 賛成。
- ・ 従うしかないという立場。
- ・ お客様が「このための200円なんだ」と感じてもらえるようにしてほしい。

<民泊>

- ・ 決まったことに従う。200円は全く 問題ない。
- ・ 導入には大反対。常滑は次の目的地の通過地点。
- ・ 宿泊料金が上がると近隣市町や名古屋市にお客様が流れる。

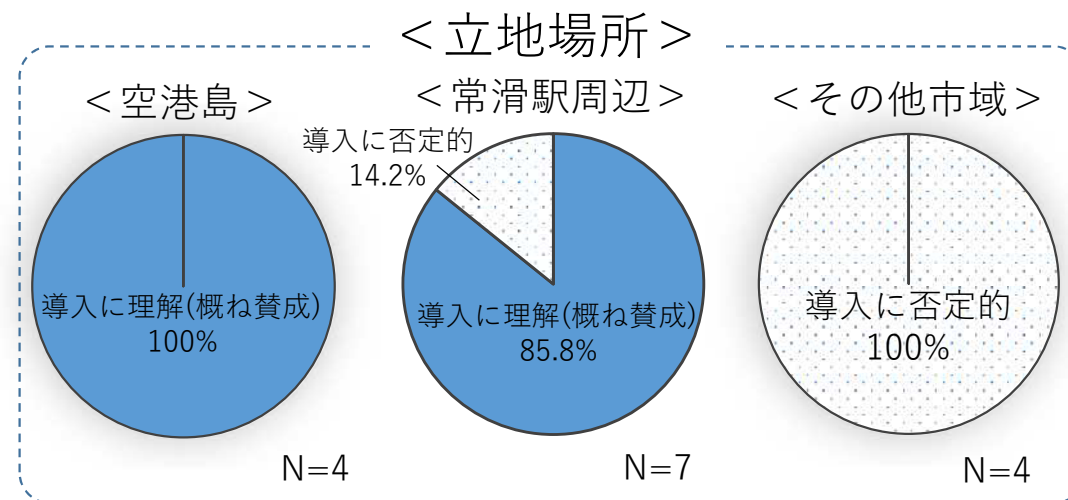
①-2 宿泊税導入（まとめ）

○導入に理解

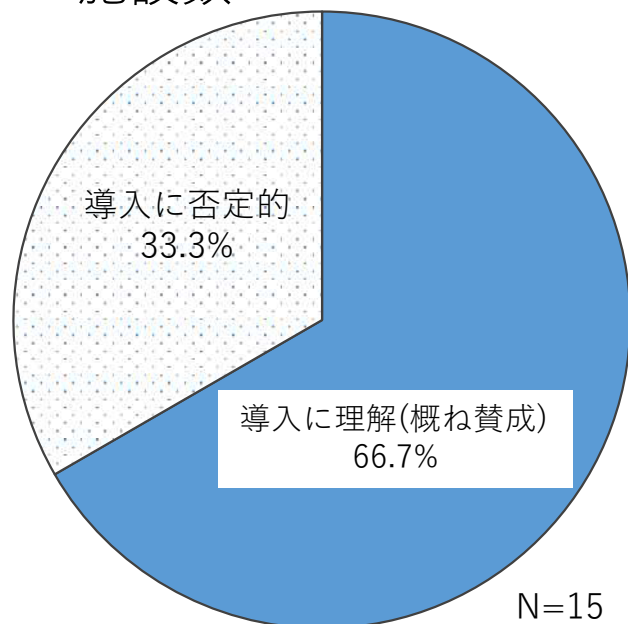
- ・ 空港島及び常滑駅周辺に立地する宿泊施設
- ・ 他県にも宿泊施設を展開する事業者

○導入に否定的

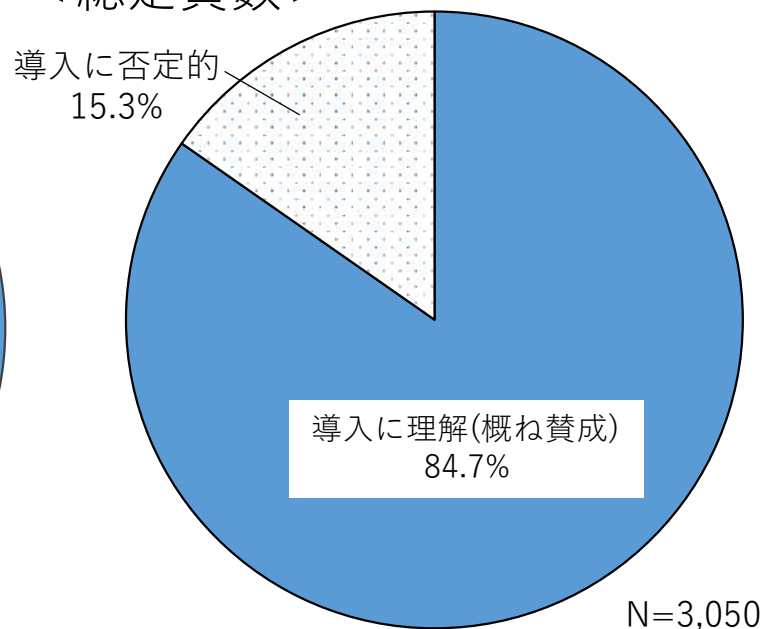
- ・ その他市域に立地する全ての宿泊施設
- ・ 建設・土木作業員が利用する宿泊施設
- ・ 個人経営の宿泊施設



<施設数>



<総定員数>



②-1 宿泊税の使途

<ホテル>

○まちの発展

- ・まちの発展につなげて欲しい。
- ・駅前が賑やかになるような開発。
- ・観光的サインなどの充実。
- ・りんくう地区に家族が楽しめるレジャー施設の建設。
- ・飲食の充実。

○シャトルバス

- ・無料シャトルバス（短間隔で運行）

○プロモーション

- ・常滑に来てもらうきっかけ（または目的）となるプロモーション。

○セントレアの魅力向上

- ・セントレアをはじめとした空港島の魅力アップ。
- ・セントレア内の飲食の充実（飲食店が24～25時まで営業）

○その他

- ・飲み歩きクーポン事業などのナイトエコノミー施策。

<旅 館>

- ・「200円払ったから、このサービスを受けられた」と感じる施策があるとは思えない。

<簡易宿所>

○まちの発展

- ・飲食店の充実。
- ・飲食店の稼働時間の拡充。

○国際展示場

- ・展示場イベントの**誘致促進**。
- ・展示場イベント客+周遊施策。

○プロモーション

- ・充実した**宿泊施設プロモーション**。
- ・展示場と連携した「展示場イベント客」向け宿泊プロモーション(場所や施設情報 など)

○その他

- ・やきもの散歩道における、押しつけではない楽しいガイドツアー（日本語・多言語）
- ・自分のペースで歩きたい観光客用の小冊子作成。
- ・「とこなめエリア宿泊サイト（タイプ別、値段別）」の作成。
- ・宿泊者に「これが宿泊税によって実施されたサービス」と理解をしてもらうため、施策は宿泊税徴収スタート時には実施されるべき。
- ・ヒアリングした意見をしっかり反映して欲しい。

<民泊>

- ・提案内容に反対はない。
- ・多言語化対応。その他は必要ない。
- ・やきもの散歩道を中心に古民家の改修や保存。

②-2 宿泊税の使途（まとめ）

○共通

- ・宿泊客が宿泊税の恩恵を感じられる施策を希望

○空港島の宿泊施設

- ・シャトルバス
- ・プロモーション(常滑市への来訪促進)
- ・セントレアの魅力向上（飲食店の稼働時間拡充など）
- ・飲食店の充実（稼働時間拡充）

○常滑駅周辺の宿泊施設

- ・シャトルバス（周遊ではなく各ホテルと空港を結ぶバス）
- ・プロモーション(宿泊の促進、展示場利用者にむけたPR)
- ・国際展示場イベントの誘致促進
- ・飲食店の充実（稼働時間拡充）

○その他市域の宿泊施設

- ・宿泊税のメリットを感じられる施策があると思えない
- ・多言語化対応
- ・古民家の改修や保存

③-1 宿泊税の導入時期

<ホテル>

- ・ 1年前から予約を受付けているため、周知期間を考慮し令和7年4月導入とすべき。
- ・ 今は物価高騰が重なっており、導入するタイミングが悪い。
- ・ システム改修の都合上、半年前には税制度の詳細の共有が必要。
- ・ 中部エリアで初めての導入で、かつ「常滑市だけ導入」することを、受け入れられるよう十分なアナウンスが必要。

<旅館>

- ・ 1年前から予約を受け付けているため、導入までに1年の猶予が必要。

<簡易宿所>

- ・ 予約は直前に入るため、期間は特に心配なし。
- ・ 導入までに半年あれば問題ない。

<民泊>

- ・ いつでもよい。

③-2 宿泊税の導入時期（まとめ）

- ホテルは予約の受付開始時期を踏まえ、「令和7年4月導入」が圧倒的多数意見
- 簡易宿所は「半年あれば問題ない」という意見
- 一部の簡易宿所や民泊は、直前に予約が入ることから「いつでもよい」という意見

④-1 会計システム導入費用と導入までの期間

<ホテル>

- ・ 多少の費用・時間はかかると思うが、導入済地域のお店舗で導入されているため、費用も期間もそんなに掛からないと思う。
- ・ 概ね150万円程度。
- ・ 先日、別件で実施したシステム改修を踏まえると、数百万円になると予想。
- ・ 組織が複雑なため半年では整備が間に合わない可能性があり、1年は必要。

<旅館>

- ・ システム改修は必要。※費用や期間について詳細は不明

<簡易宿所>

- ・ 費用も時間も不要。
- ・ ソフトの導入は必要になる可能性がある。
- ・ フロントは持たないので、200円だけポストに入れてもらうことを要検討。

<民泊>

- ・ ボックスを設置して集金する方法を予定。改修費は不要。

④-2 会計システム導入費用と導入までの期間（まとめ）

- ホテル、旅館ではシステム改修が必要。簡易宿所や民泊は不要（一部の施設は不明）
- 施設によっては、導入費用が100万円超となる施設あり
- 施設によっては、導入までの期間が1年となる施設あり

⑤宿泊客数の推移（令和4年度と令和5年度の4～8月までの宿泊者数の実績）

<ホテル>

- ・全体で前年比数%～50%以上増加
今後、中国客の動きが本格化すれば、増加が見込まれる

<旅館>

- ・年々減少
- ・前年比で約10%増

<簡易宿所>

- ・全体で、前年比10～30%増加

<民泊>

- ・コロナ前の稼働に戻ってきている
- ・コロナ禍前には程遠い